

【令和7年度豊明市eモニター】豊明市スマートフォン等の適正使用の推進に関する条例に関するアンケート（第1回）

アンケート期間	2025年10月1日～2025年10月15日
回答数	182

このアンケートは「豊明市スマートフォン等の適正使用の推進に関する条例」の制定に伴い、みなさまの意識の変化を調査させていただくものです。

問1 世代を選択してください。

20歳未満	0	0.0 %
20代	6	3.3 %
30代	48	26.4 %
40代	50	27.5 %
50代	50	27.5 %
60代	15	8.2 %
70代	13	7.1 %
80歳以上	0	0.0 %
計	182	100.0 %

問2 お住いの場所を選択してください。

市内	180	98.9 %
市外（市内在勤）	2	1.1 %
市外（市内在学）	0	0.0 %
計	182	100.0 %

問3 スマートフォン等の使用時間の変化について

条例が施行された（または条例案を報道で知った）ことで、余暇時間におけるスマートフォン等の使用時間に変化がありましたか。

あった	13	7.1 %
無かった	119	65.4 %
無かったが気にするようになった	50	27.5 %
計	182	100.0 %

問4 あなたの睡眠時間は何時間ぐらいですか。

6時間以下	52	28.6 %
6～7時間	84	46.2 %
7～8時間	38	20.9 %
8～9時間	6	3.3 %
9～10時間	1	0.5 %
10時間以上	1	0.5 %
計	182	100.0 %

問5 睡眠時間の変化について

条例が施行された（または条例案を報道で知った）ことで、睡眠時間に変化がありましたか。

あった	5	2.7 %
無かった	154	84.6 %
無かったが気にするようになった	23	12.6 %
計	182	100.0 %

問6 家族との会話等の変化・生活の見直しについて

条例が施行された（または条例案を報道で知った）ことで、家族との会話が増えたり、生活を見直すきっかけとなりましたか。

はい	71	39.0 %
いいえ	111	61.0 %
計	182	100.0 %

問7 今回の条例についてご意見がありましたら記入してください。

- 話題性はありましたが、いかがなものでしょうか？市の活性化に向けて、東郷町のららぽーとのような商業施設の誘致をお願いしたいです。
- 10年前はここまでスマホに依存していなかったと記憶してます。これから先何か弊害が出てくるかもしれません。そんな事も思うと賛成です。
- 市民としては、もっとポジティブな話題で豊明市の名前が全国ニュースになってほしい。スマホやタブレットの利用時間を減らしてほしいと呼びかけることが、市長や市議会議員の本来の仕事なのか疑問だ。このアンケート結果をもって効果を測定するつもりなのかも不明だが、実際に効果を測るのは極めて難しいだろう。測定不能な施策を進めるよりも、やめる判断をすべきだと思う。市民に睡眠時間や家族との時間を確保してほしいのなら、通勤時間を減らせるよう市内に高賃金の働き口を増やすなど、根本的な対策を取るべきだ。そのためにこそ市長や議会が存在しているのではないか。なぜ今この条例を優先したのか、市民に丁寧な説明を強く求めたい。
- 賛否あるようですが、話題にはなりましたので、少しは考える時間はありましたが、本当に制限が必要なのか？そのエビデンスや判断基準を表せると、説得力も高まり、より意識できる仕組みになるのではないかと思いましたが、習慣を変えるにはもっと別の手法が必要かと思いました。
- 罰則がない条例では意味がなく、啓蒙活動のように思える。
このような条例で議会を動かすならば、他にやるべきことがあるのではないか。
- 子供たちにとって考える良い機会になる
- 全国ニュースになるほど話題性があり、賛否両論あるが注目されたり考えたり話したりすることができるよ
いききっかけだと思った。条例として施行されれば反対意見が出ることは想定内であったと思うが、その上で市長を中心に市役所が思い切った政策を行ってくれて嬉しい。
- 実際、小中学生のいる家庭で変化があったのか、あったならどのような変化があったのか、もう少し日数をおいて大々的な調査をしていただき、その結果を知りたい。
街中で幼い子供を騒がせない為の手段としてスマホを見せている場面をよく見かける。仕方ないのもわかるが、幼いうちからこれでいいのか大いに不安。
また、駅や電車内など公共の場でスマホをさわっていない人を見つけるのが困難なくらい、年齢層問わずスマホ依存からの脱却は難しいのだろうと思う。使用時間を自分でコントロールできるようになるまでには、社会全体がまだまだ成熟していない。
- 市民からの意見聴取の手順を後回しにした条例成立プロセス、科学的根拠に基づかない思い込みの数字など、市長や賛成した議員に対する不信感が募っています。さらに今回のこのアンケートを記名式にしている点においても、ますます市政への不信感が募るばかりです。
- 話し合うきっかけにはなり、良いと思う
- 生活の変化はあまり無いが、少しは意識するようになり良いきっかけになったと思います。
- 条例が制定されても特に気にしていない。今まで通り使うつもり。
- 良かったと思います
- 家族でスマホ等の使い方について考えるきっかけとなった。

- 市民がそれぞれ個人や家庭で考えたり話し合う良いきっかけにはなったと思うが、それだけである。
もうすでに、インターネットやAIが個人にも社会にも必要不可欠なものとなってしまっている以上は、それに対する制限やら矯正やらは実行不可能（基準の設定もそれぞれ違う、自己申告でよいのか、誰かが監視するのか）だし、ゆえに罰則を設けることもできないのだから、結局お題目だけになる。
条例が出されたのは、特に子供や若い人たちのスマホ・ネット依存や中毒による生活への悪影響が出てきているからであろうが、法律や条例で個人の生活を制限することは問題が多すぎると思う。別の方法や対策を講じなければならないと思われるので、これをきっかけに市民がさらに議論すべきだろう。
- 条例にする必要性を感じませんでした。ほかに啓蒙する手段が先かと思います。
- 法的措置はないが、せっかく作った条例が生きるよう、全国地公体との連携を先頭にたって広める等して欲しい。
ニュースや日経新聞でも取り上げられていて世間からの関心は高い。
世界の事例も鑑みながら有効且つより実現されていく体制をとって欲しい
- 逆手にとって「市内全域に二時間限定の無料WIFI（ログインから2時間で切れる）」を整備し二時間思い切り使わせる。
- 1日2時間という言葉のみが過度に注目され過ぎる気がするが、今は小学生でもスマホを持つ時代でもあり、親からの言葉掛けのきっかけに繋がり、少しでもスマホの長時間使用の歯止めに繋がる。ただ、スマホを使い過ぎる子供の場合、親自身がスマホを長時間使用している傾向があるので、周りの大人もこれを機会に気をつけるべきだと思う。
- マスメディアで「2時間」「制限」というワードが目立ち、前向きな意見が交わされていない様に感じます。便利さに惑わされて数々のリスクを避けている人が多い。少しでもリスクに目を向けて、健康的な生活について考える良い機会だと思います。
- 子どもと会話の話題になったものの、そもそも普段から子どもには規制をかけているから、生活に変化はない。小学生、中学生、保育園の子がいるが、それぞれの連絡がアプリから届く。習い事の連絡も、全てスマホ。共働きで忙しいので、銀行、子ども服や文房具・生活用品のショッピング、食料品の注文、天気予報、ニュースのチェック、休日に遊びに行くための情報を調べるなど、あらゆることをスマホで済ませる生活。親として子どもと向き合う時間がもっとほしいのに、そもそも忙しすぎる。どうすればスマホの時間を短くできるか、具体的な方法を、こっちが教えてほしいくらいです。
- 考えるきっかけになって良いのではないかな
- まず小浮市長の提案した条例可決により豊明市の知名度が全国区になった事による経済効果が最低でも30%以上上がったと思います。(ふるさと納税.観光等他)又メディアでも発信しましたがこの機会を利用し、多くの企業が豊明市の条例をきっかけに豊明市の各種データをとって今後の日本に役立つ参考になればと思います。
ガンバレ豊明市！小浮市長！
- このような条例で家族との会話が増えたり
生活を見直すきっかけになると考えるならばそのような状況である社会を見直す根本を考える条例案が必要ではと思います。
- スマートフォンの使いすぎは気になりますが、仕事がお休みの日などは2時間以上になる。2時間以内という意識をするだけでも良いと思う
なぜならば、スマートフォンを使用して行うことがほとんどである。
例えば、英語のアプリでの勉強や音楽、読書や、調べ物など。
全国ニュースで話題になっているが、豊明市ではそんなに話題になっていないと思う。
家庭で、相談してスマホのルールは決めるのが良いと思う。
息子は、資格取得の勉強をしていたころ、
朝、マンション1階にあるポストにスマホをしまって、昼に確認して、また、ポストにしまって夕方まで勉強するというをしていました。
人に強制されてすることではなく、自分の生活に合わせて、自ら気づいて行うことが良いと思います。
- 学生達にはいいと思います。抑制になります。親と子の会話の時間が増えたらいいですね。特に、自分の部屋がある学生は食事すんだら部屋にすぐに入ってしまうから。

- 2時間というワードばかり悪目立ちして騒ぎになったが、悪いことではないと思う。なんの強制力もない条例って意味があるのか？とも思うが、皆、気にはするようになったかと。ただ市民からして、突然降って湧いた話、他にやることがあるのでは？という疑問はあります。
- 非常に珍しい条例だと思います。答えはわからないが、条例とは市民にとって何か？を改めて考える機会になったと思います。
- これについてどう思うか話はしたが、実際の使用時間は何も変わらないと思う。
年代にもよるが自分は子育てが終わっているがスマートフォンを使用しての趣味があるので趣味を減らしてまで実行したいとは思わない。条約が決まる前から自分で制限を持っているので時間は疲れればやめるし、市から制限とか言われるのはどうかと思います。スマートフォンの制限あるなしにせよ、家族間は仲が良いし、家族間の会話を増やそうとかわかる意味でこうして行こうというならわかるが条約で言われていることが何か違う気がする。
豊明市の名前が全国的に広まったが、ややあのスマホ条約の、といった残念な感じで知名になったように感じています。
- 自分には変化がないが、若い人にはスマートフォンの使用（特にSNS）を注意喚起するとよいと思います。
- 子供に関しては健康のためにもスマホの使用に制限を設けることは賛成。自治体ではなく国が主体で進めるべき内容だと思う。
全国的に話題になり、スマホの長時間使用について考える良いきっかけになったのではないかと思います。
- めちゃくちゃ下らない。費やした税金と議員の時間の無駄
- とても良い取り組みだと思います。
まずは気に留めるところから。
- この条例は家族で、仲間て話をするキッカケになれば良いとの話であるが、この件の騒動が出た後の言い草に聞こえてしまう。この内容は条例で定めて進める話ではない。進め方は、もっと地に着いた効果的なやり方があるのではなかろうか。市長の意向でこの件が出てきている様だが、市の総意として市職員の意向がおおいに反映されているのか甚だ疑問。豊明市の職員は上の意向・指示に対して良い物、悪い物に、特に悪いものに対しても非常に従順な所が見受けられる。この件は、その悪い傾向の現れだと愚行する。もっと知見のある市民の意見、意向を聞き込み、実施出来る内容に練り上げる事が期待される。
これでは一時的には”市”は目立たつが、“市”若しくは“市長”のパフォーマンスに終わってしまうのではないかと。“センコ花火”はよくありませんよ。
- この条例を決めるために使った時間はどれくらいでしょうか。
- 自分でもスマホ使用の多さが気になっていたので、考えるいいきっかけになりました。子供にはまだスマホは持たせていませんが、テレビやゲーム時間など改めて話し合っていこうと思います。
- 私はいいきっかけになるといいと思うので、アンチコメントが多いことが不思議です。
我が家はもととコミュニケーションが多い家庭なので変化はありませんが、応援しています
- 中学生以下か小学生以下のお子さんがある家庭では、お子さんにスマホの制限を注意する時に、条例によって、子供の手前、親や廻りの大人も使う時間の制限を気にする事ができたり、子供から親の使いすぎも注意しやすいのは、少し意味があるのかも？とは思いますが、小さい子供がいない家庭には効果がないと思う
- 他地域から笑い者になる稀に見る愚策。
こんな何の効果も罰則もない制度を作るぐらいならコロナの時期にもっと色々な政策を出して欲しかった。他地域に先駆けて出した制度のつもりだろうが実は一周回って時代遅れの制度と言う事に気付いて欲しい
- 首都圏の方でも話題になっており、あのスマホ条例は地元です、という、話が盛り上がった。
- 私は賛成です。この条例を制定することで市民の意識改革ひいては、世の中への問題提起になると思っています。私は他市町で教員をしています、生徒たちもこの件について知っていて影響力の大きさに驚きました。近年、教育現場でもスマートフォンやタブレットを使用することで問題が起きることが増え、生徒たちの心の拠り所や時間の使い方に変化があるように感じます。今回の条例はスマートフォンに対する意識改革に一石を投じたのではないのでしょうか。

- 我が家に、未成年の子供でもいれば違うのですが、大人ばかりなので、それほど今回のことは気にしていません。
日本中で話題になり、テレビや新聞で取り上げられ、市内の方のみならず、それ以外の方々も、使い方について考えるきっかけにはなったと思うので、良かったと思います。
が、私自身も、だからと言って、今更使用時間を減らせるとも思えないし、努力しようとも、今のところ思わないです。
- 子供がこれからスマートフォンを持つようになれば使いすぎを禁じる理由の一つにはなると思いました。
(なんで学校行かなきゃいけないの→義務教育だから。のように)
やめさせたいがうちは朝から晩までテレビでYouTubeを見ています。
- 学校や保育園の配布物がペーパーレスで配信が多く、その確認でスマホ見る時間が多く、紙配分に戻して欲しい
最低限見る必要がある書類だけでも紙で配布してほしい
- 強制でなく意識付けだから、大きな変化は出づらいと思う
- ・基本的には、スマホの仕様に関して条例として必要はなかったと思う。大人に対しては自己責任の範疇であり、子供に対してなら親のしつけの範疇だと思う。それをそもそも条例に寄らなければ規制できないというのであれば、残念この上ないといえないう。
・今回の条例を作った事に対して思う事は、このようなくだらない事を決めるのに、各議員の給料が発生しているのが市民として納得いかない。こんな事を決めるために税金を払っている訳ではないので、もっと市政に対して必要な事を決めていってほしい。もしくは市民サービスに金をかけてほしい。
- 条例が施行された（または条例案を報道で知った）
まだ知らされたばかりで変化があったかどうかを質問するには時期早々だと思います。たった数日でこの条例に対する評価をするつもりでしょうか？
- こんな意味のない条例が成立したことは市民としてとても恥ずかしい
- スマホの時間を制限することもちろん大事だが、スマホを触らなくても良くなる環境とは？という観点から改善点を考えていただきたい。
- 友人との会話の中で条例に関することが話題になることがあったため、全国的なニュースになり関心の高さが伺えた。
- 時間制限よりよりよい使い方の検討の方が若い世代には受け入れやすいと思う
- 他の市の人から豊明市でアホみたいな条例できたねと笑われました。ちょっと恥ずかしかったです。
- スマホの使い方や、家族との会話について考えられ良い機会になってよかった、
ただ、2時間というフレーズに世論が反応しすぎてる感じがあるので
なぜ条例を考えに至ったか
?? スマホの使い方について考える機会
??家族との会話を増やす
??スマホについて家族で話し合う
根本の理由を明確にしたほうが世論も納得するのではないかと思います。
他の自治体、社会全体もスマホや、パソコン等の電子機器の使い方について考えるようになってくれたら良いですね。
- いろんな意味で豊明市という名前が全国に知れ渡る機会になり、物議含めてこの件が話題になった事は良かったのではと思いました。
- 意識する事に意義があるので、条例は良いと思う
- 全く意味がないと思います。
そんなことより物価高騰対策に力を入れて欲しいです。
- 寝る前にベッドに入ってから、携帯を覗くのは、意識して減らしています。
時々、色々な形でいいので、発信してもらおうと思えないと思います。
- 全国初の条例化で、色々な意見があると思いますが私は良いと思います。なんとなくスマホを見てしまう時間を減らして有意義な時間に活用したいです。
- 余計なお世話の一言に尽きます。

- スマホの長時間利用は良くないのは同意です。
しかし、罰則もなければ、強制でもない。
それ法整備の意味ありますか？
限りある税金使って話し合う議論する内容ではありません。
豊明市に若い日本人がぜひ住みたいと思える街にするための議論をしてほしいです。
- もっと先にやることがあるのでは。と思いました
- 市長がおっしゃるようにスマホ時間を意識するきっかけ作りには良いと思いますし、一定の効果はあると予想しています。豊明市がマスコミに報道されて注目を浴びていますが、一市民としては、市の経済効果を上げる施策（例えば大型複合施設を建設するなど）で市が潤い、住みたい町に挙がるような注目を浴びてほしいと願っています。
- 自分の使用時間は変わらないが、子供達の利用制限をかける良いきっかけとなりました。
- 罰則無ければ意味ないのでは？条約を作るまでのことか？のような意見もあるようですが、各個人に問題提起する意味では有意義なものだと思う。
あとは各家庭でどうするか決めていけば良い。
実際に目安時間が示されていることで、自分は使用時間を意識するようになりました。
- 私自身はスマホはあくまでツールとしてしか使っておらず、余暇時間を侵食することがないため、理解しがたいのですが、子どもたちが際限なく使ってしまい困っています。
使い方について見直すよいきっかけになると思います。
現実的ではないですが、個人的には罰則あっても良いくらいかと思っています。
- あまり意味のない条例かなという印象しかないかな
- 元々気にしていたため、自分自身の変化は少なかった。
今後、子どもたちがスマホを持つようになった際などにルールを決めるための一つの基準にはなると思う。
- 本当に大きなお世話でくだらない条例だと思いました。こんな事で豊明市が世間を騒がせて正直市民として恥ずかしいです。
もっと考えなくてはいけない事、他にあるんじゃないですか？
- 条例をきっかけにして、スマホ依存の回避も必要だが、どう付き合っていくか、また、ネット社会のリスクなど、幅広い世代で情報の共有をしていける仕組みを作っていただければと思う。
- 言いたい事はわかるが給料をもらっている人が話し合いをして決めることではない。
その時間を他のことに使って欲しい。
- 子どものスマホ使用時間の見直しのきっかけになり良かった。
- 良い提案だったと思います。
- 娘が高校生ですが、条例が可決されたといっても、全く興味もない様子です。
- この条例がどうこうというよりは、全国的にこの条例について意見交換されていたことの方に注目してしまいました。
でも、特に罰せられることがあるわけではなきので、家族内で話し合う機会にもなりましたし、“注意する”という気持ちになっていい気がします。
- 全国に豊明市の名前が知られる機会になったと思う。それ以外はないと思います。
- 面白い条例だと思います。
- 率直には毒にも薬にもならないと思いました。ただ、自分の住む市が全国で放送されて、あまり良い評価をされておらず恥ずかしかったです。ニュースを見ましたが、きっかけが「不登校の子のスマホ依存」なら「不登校」のケアが先ではないでしょうか。
- スマートフォンの使用時間を意識するようにはなったので意味はあったと思います。

- 正直なところ、スマホ条例は、「スマホの過剰使用を防ぐためには、スマホを使い過ぎないようにしよう」というトートロジーにしか見えません。

睡眠不足をはじめとする健康問題、あるいは家庭内でのディスコミュニケーション、不登校・引きこもり等々を「スマホの過剰使用」に帰するのは乱暴ですね。

市側は、当条例が施行されたことで辛く苦しい思いをする人々がいるかもしれないことについても、想いが至っていますか。

とはいえ、条例は成立しました。市民の声も聞きながら、大事に育てていってほしいと願っています。

- 最大の目的は睡眠時間を確保する事なのに、なぜスマホ2時間という話になるのかが理解できない。回りくどい言い方をせず、8時間以上寝ましようと言えればいい。スマホというワードを使ってパフォーマンスをしてるのしか思えない。パフォーマンスをさせるために議員はあるのか？豊明市は子育てに関してはっきり言って遅れています。もっともっと考えるべきところはあるはずだ。
- スマートフォンの使用回数、時間、場所など見直のきっかけになってよい条例と思います
- 無いよりあったほうが良い。生活の中で気にしていけば良い。
- 社会への問題提議としての側面はあると思うが、実効性のないこの条例を時間を費やして、当然税金（経費、人件費等）も費やしてまで、地方の小さな自治体が行う必要があるのか、甚だ疑問に思う。この条例に費やした時間と経費を子育て支援等福祉に使ってもらいたかった。
- もともと子どもに対してスマートフォンやゲームの使用時間についてはルールを設けており、自分自身に対しても使いすぎないようにスマートフォンのアプリやスクリーンタイムで制限をかけているため特に変化はないです。
- 何かきっかけ、背景に市長さんにあったのかあるのか分からないけどこの審議以外に他にやるべきことがあるのではないかな。
家庭での問題の他ことに時間を使ってもらいたい。市民が困っている優先順位が間違っていると思います。今、この問題は必要がない。問題定義する議題がおかしい。
- 生活について意識するようにはなったので、きっかけとしては良かったと思う。
- あくまで目安であり条例として縛るのはまた違うのでは無いかと思うが、これをきっかけに家族内で話題や見直し、コミュニケーションの増加も期待はできると思われる。
- 娯楽以外の場面でもスマートフォンなしでは生活できない時代であるのに、条例で時間制限を推奨されるのは疑問に思った。他にももっと取り組むべき課題があるのではないかなと思う。
- 意味のない条例をつくるよりもっと大事な子育て支援について考えてほしい。豊明市は子育てしにくいです。
- 2時間という根拠が明確でない。話題になることが目的と感じる。
- せっかく決まったのであれば、あまり税金をかけない程度にアピール、例えば、商業施設にポスターを貼る、広報で特集を取り上げる、回覧板で回す程度をするのはありかなと思います。あまりやると、肯定派も否定派が騒ぎ出しそうなので程々にするしかないかなと思います。
- 自身のスマートフォンの利用を見直すきっかけとなった。
- あくまで目安なのはわかるがわざわざ条例にする必要はないと思った。広報などで注意喚起するだけでも良かったかなと思う。実際に1日2時間は無理がある。

- 正しい考え方と思うが少し行政が踏み込み過ぎのような気がします
回覧板程度の周知で十分ではないかな？交差点での看板設置とかね
僕はパソコンの電源の入れ方すらわからないダメな男でスマホも基本的にはほとんど触らないんですけど
それでも3時間くらいはカーセンサーで車の検索をしたり天気予報を見たりカレンダーでスケジュールを見たり写真アルバムを見たり
ほんの少しだけインスタグラムを覗いたりします
で
世間のスマホ依存の異常さには本当に怖くなります
ジジババアも歩きながらスマホ
[REDACTED]ドライバーも大型クレーン運転手も助手席に子供を乗せたママさんも運転中にスマホ
電車の中もみんなスマホ
ゲームに夢中の全世代
途切れない動画サイト依存の連中
誹謗中傷のレン中
小学生も自転車ながらスマホ
もうみんなスマホ中毒
自転車もいつ轢き殺されるか分からないから趣味をやめました
もうスマホ社会コワイ
- 今回の条例は、良い試みと思います。
しかし、即効性を期待するのは無理と思います。どの様な働き掛けで、この条例が意味のある事を考える必要が有ると思います。
- スマホの使いすぎには気をつけたいと思っている。でも条例よりも、小学校中学校などで、正しいスマホ利用を指導する時間などをしっかり設けるなどの方法で豊明市を盛り上げてほしい
- 一人暮らし、平日は朝から夜まで仕事。
仕事のあとはカフェなどで資格の勉強をしたあと夜中に帰宅、そこから家事、就寝。
スマートフォンでSNSやゲームをする時間だけが息抜き、娯楽の時間になっている。
また、勉強中に分からない語句や法令、判例などはスマートフォンで検索している。
スマートフォンを見る時間を制限するつもりは毛頭ない。この生活を改めるつもりも全くない。
- ニュースを見たり、家族との連絡を取り合うのも全てスマホを使用する。最近では読書も電子書籍を使用する人が多い。子供に対してならまだわからなくもないが、大人に対して使用時間を設けるのは個人の生活に踏み込み過ぎている。電子書籍を知らない、または使用できない方々なのだろうかと法案に賛成された方々に対し疑問に思う。
- 条例は特に気にせずに生活してます。
- 条例にする意義がいまいち分かりません。